

JAFICA 未来に続くインテリアコンテスト 2024

キズナでつながろう、共創の未来へ。

アイデア部門応募シート

2024年度テーマ：未来の麗しの地球と出会う場

フリガナ	イケダ カズキ
応募者名	池田 一葵
※グループの場合はグループ名	
学校名 (学部・学科・コース・学年)	千葉県立市川工業高等学校 インテリア科
会社 (部署名)	
連絡先住所	千葉県
携帯番号 ※日中連絡の取れる番号	
メールアドレス ※添付書類が開けるアドレス	
	<input type="checkbox"/> 未就学児 <input type="checkbox"/> 小学校低学年 <input type="checkbox"/> 小学校高学年 <input type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学・専門 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> IC資格あり <input type="checkbox"/> IC資格なし

応募作品名
夢のツリーハウス

コンセプト (作品説明)

現在の地球問題では、地球温暖化や、汚染問題など深刻化している。そんな中、未来の麗しの地球と出会う場を達成させるために考えた家は、今の麗しを守りながら、環境に良い家を作りたい。2050年には、水の汚染により綺麗な減少するウォーターフットプリントが生じる可能性がある。水が減れば植物が育ちにくくなり食料も減る。そうさせないために私は、工夫したツリーハウスを考えた。ツリーハウスは葉に覆われているので夏は涼しくすることが出来る。それだけでなく、水を再利用、植物と一緒に育てられる家。内装は、タイルや障子を使ってレトロでかわいい温かみのある家にした。

作品掲載 (6枚以内)

パース、スケッチ、写真等、表現方法は問いません。



リビングにはたたみと障子を使って、風呂にはタイルを使って、レトロでかわいい温かみのある家にした。

パース、スケッチ、写真等、表現方法は問いません。

今の地球問題では、地球温暖化や、汚染問題などが深刻化している。



今ある麗しを守りつつ、環境に良い家。

2050年には水の汚染により、綺麗な水が減少するウォーターフットプリントが生じる可能性がある。水が減れば植物や食料も減る。

パース、スケッチ、写真等、表現方法は問いません。



住み続けられるまちづくりと自然を守る家を主に考えてみました。

1 水を集めて植物、水道に使えるシステム

2 1番上のスペースには植物を育て場所や子どもたちが遊ぶスペース。

3、1番下のスペースは解放的かつ広々としたスペース。洗濯物を干すスペースがある。

【応募作品の権利について】 応募作品の著作権は応募者に帰属します。ただし入賞作品の発表・掲載に関する権利は主催者が保有します。

【個人情報の扱いについて】 提出された個人情報は適切に管理し、承認なく第三者に開示、提供いたしません。

